社会資本総合整備計画 事後評価書

大田市都市公園の安全で安心できる公園利用環境の保全

大田市

平成28年3月

計画の	夕称	1 1	十四十五	オル圏の	ウエクベケ	一、ボキュ	八国利田	環境の保全										14X 2 1	十五刀	10
計画の	11.14	1	, ., . , _H		ア成25年		5公園利用 年間)	1 保児ツ本土		交付対象		大田市								
計画の	7.741.4	1	T-11X_23+	1/2	十八八八八十	·/Z (3-	十月)					八田川								
	安全で安	」 そ心できる 環境整備る		環境を係	呆全するた	め、公園	園施設の長	期的な維持修繕	計画及び	施設台帳整備を	:行い、適切	な維持管理体制を	構築するとともに	、誰もが憩	見える場所	斤として、	身近で多	多様な市民	民ニーズにタ	対応し
計画	の成果目	標(定量	動的指標)																	
								持管理計画に基づ 公園を事業計画				る。 公園の整備を行う。								
定量	的指標の	定義及び	が算定式										定量的	内指標の現:	況値及び	目標値			/+++x.	
,					_								当初現況値 (H23当初)	中間目	標値		目標値 5末)		備考	
								↑を算出する。 ヾ施設台帳整備が	完了した	都市公園数/ナ	て田市で管理	する都市公園数	O%	_	_	10	0%			
公園施設の更新及び改築が完了した箇所の割合を算出する。 公園施設更新・改築率(%)=公園施設更新及び公園施設改築済箇所数/公園施設更新及び公園施設改築必要箇所数										数	Ο%		-	10	0%					
全体事業費			合計 217.4 (A+B+C) 百万F				I A I I B I			0 百万円	С	5.0 百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)			2. 30%				
											-1-y-1 (1									
	(m) - m 1/ -	. (1 16.1	a I I sa la Ilia							事 後	評価									
		5体制、3	ミ施時期		1															
事後評価	の実施体	訓			<u> </u>							価(中間評価)の第	尾施時期							
											・事業	完了後								
・大田市	において	. 評価を	と行い確定								公表の	方法								
											・大田	市ホームページで仏	☆開							
											· ·									
1. 交付:	対象事業	(の進捗)	 大況																	
交付対象																				
A1 基章		171.1-45	//		1							+ W. I. +			Mc	LC-Habb /	for relative \			/Hr -lw
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接間接	事業者			要素となる			(3	事業内容 延長・面積等)	市町村名	H23	争	施期間 (H25	年度) H26	H27	全体事業費 (百万円)	備考
1-A-1	公園	一般	大田市	直接				寿命化計画策定			公園長寿	命化計画策定(11公園)	大田市						13. 0	
1-A-2	公園	一般	大田市	直接	大田市	大田市公	遠安全・	安心対策緊急総	合支援事業	業	遊具等公園	間施設の改築・更新 (6公園)	大田市	•					199. 4	
•			•											•	小計	(道路事	業)		212. 4	
B 関連	社会資本	整備事業	i i																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者			要素となる	事業名		(3	事業内容 延長・面積等)	市町村名	Н23	事業実 H24	施期間(H25	年度) H26	H27	全体事業費 (百万円)	備考
		1	1	L									1			∆⇒L			0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考				
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域 種別	交付 対象	直接間接	事業者		要素となる事業名		事業内容	市町村名	H23	事業実 H24	施期間(H25	年度) H26	H27	全体事業費 (百万円)	備考	
1-C-1	台帳整備	一般	大田市	直接	大田市	大田市都市公園店	 		公園台帳整備(11公園)	大田市	1120	112 1	1120	1120	1121	5. 0		
													合計			5. 0		
番号																備考		
																DIG 3		
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1																	
	+																	
※ 奈付対	免事業に	ついてけ	でキス	だけ個別	敗絶デリ	・に記載すること												
	※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況																	
I 定量的指標に関連する						・11公園の長期維持修繕計画及び施設台帳整備が完了したことにより、計画的な整備実施が可能となった。・遊具や遊歩道木柵等を改築・更新したことにより、公園施設利用者の安全性が向上した。												
交付対象事業の効果の発現状況																		
			最終目標値	100%														
Ⅱ 定量的指標の達成状況			指標①(適切な 維持管理計画策 定公園率)		以 ボ ロ 1示 匹	100/0	目標値と実績値	11公園において、長期維持修繕計画及び施設台帳の整備を行い、目標値を達成した。										
					最終実績値	100%	に差が出た要因											
			指標②(公園施															
					最終目標値	100%												
				設更新・改築				目標値と実績値に差が出た要因	6 公園において遊具等公園施設の改築・更新を行い、目標値を達成した。									
			率)		最終実績値	100%	に足が出た女囚											
																		
Ⅲ定量的	指標以外	の交付対	象事業の	効果の発	現状況													
(必要に応じて記述)																		

3. 特記事項(今後の方針等)

・日常点検、定期点検等により、公園施設の安全性を維持するとともに、公園施設長寿命化計画に基づく計画的な施設の長寿命化対策を実施し、都市公園の適正な管理による公園利用者の安全・安心の確保や、公園施設にか かるトータルコストの低減を図る。

